

津久戸

平成30年10月26日

11月号 新宿区立津久戸小学校

本物の芸術に触れる環境にあること

校長 牧田 健一

朝晩の冷え込みが、秋の深まりを感じる季節となりました。文化的な催しも各地で開催され、文化に触れる秋も深まっています。本校も、先月は、「東京都体力向上努力月間」で、コーディネーショントレーニングをはじめ、マラソン月間を位置づけ体力向上とスポーツに親しむことに取り組んでまいりました。

さて今月は、芸術に触れる11月となります。新宿区では、10年ほど前から美術鑑賞教室を行っています。損保ジャパンビル内にある美術館で絵画に親しむ学習です。ご存知の方も多くいると思いますが、アジアで唯一「ゴッホのひまわり」を常設展示しています。他にも高名な画家の作品（東郷青児の作品が多数）が展示されています。

この美術鑑賞教室は、「対話型」の鑑賞で行っており、児童が感じたままを美術館のボランティアさんと対話しながら、作品を楽しむ態度や関心を高めていくことをねらいとしています。小学生の感性は素晴らしく、対話の中でボランティアさんを中心に、児童がお互いの感じ方を認めながら、自分の思いを深めていきます。

また、16・17日には音楽会が行われます。各学年、様々な楽器を演奏したり聴いたりすることができます。特に5・6年生は、箏の師範の先生に稽古をしてもらい、演奏するなど各学年が音楽に十分触れることができるよう練習を進めています。17日には、熊谷組で合唱に本格的に取り組んでいらっしゃる皆様をお招きし、男声合唱を聞く機会も設定しています。

このように、本物の芸術に触れる環境にあることは、児童にとって素晴らしいことだと思っています。新宿区という環境で教育を受けることの恩恵は大きいと感じます。さらに、津久戸小学校の児童の感性や芸術を楽しもうという素直な心がこれらの行事をよりよいものしていることも間違いありません。今後も情操豊かな津久戸小学校の児童の育成に向けて、教職員全員で取り組んでいきたいと思っています。

児童の友人関係や日頃の教員の指導の在り方を見直す機会として、6月・11月・2月を「ふれあい月間」と位置付け、いじめなどの未然防止、早期発見・早期対応に取り組みます。学校ではアンケートによる調査・分析、当該児童への詳細な聞き取りや対応、いじめ防止に向けた校長講話及び学級指導を行っていきます。

いじめは時代や子どもたちにあわせて様々に姿を変え、いじめの捉え方も年々変わってきています。職員で共通理解をしているのは「児童等が心身の苦痛を感じているものをいじめとして対応する」ということです。全ての教職員が共通の認識をもち、日常的にいじめの問題に触れ、「いじめは絶対に行ってはならない」という雰囲気为学校全体に醸成していきます。

児童は小学校6年間の生活の中で様々な経験をしていきます。時には友達とのトラブルもあると思います。まだ学齢期の子どもたちなので、内容によっては自分たちで解決できることばかりではありません。そこで問題なのが、発見が遅れることで早期対応ができないことです。子どものサインを見逃さず、児童の小さな変化にも目を向けていきたいと思います。また、いじめや不登校、問題行動などの未然防止、早期発見を図るため家庭と学校と連携を取ることが重要だと考えます。ご家庭で気付いたことがあった際には、積極的にご相談いただけたらと思います。



音楽会について

今年度は二度の音楽会の年です。小学校・幼稚園合同で「音楽会」を行います。今年の音楽会のテーマは「響き合おう 津久戸のハーモニー」です。友達の音を聴いて、自分の楽器や歌声を合わせて、互いに響き合いながら、津久戸のハーモニーを作ることを目指しています。そのために、皆で合わせて演奏する中で、児童一人一人が、どこか好きな歌詞や旋律、リズムなどを見つけることができるといいなと思います。また、児童一人一人が今もっている表現力から、より工夫した表現へとステップアップすることも目指していきます。そして、友達の表現を温かい気持ちで鑑賞し、互いの良さを認め合う心も育てていきたいです。

全校合唱の曲「音楽のおくりもの」に、「歌声は時を越え、言葉を超える」という歌詞があります。音楽会が、全校児童やご来校する皆さまの時と言葉を超えた音楽を通した交流の機会になれば幸いです。

〇日時

11月16日(金) 8:50~12:00(児童・園児鑑賞日)

11月17日(土) 8:50~12:00(保護者・来賓鑑賞日)

日光移動教室を終えて

10月1日(月)～10月3日(水)に6年生が日光移動教室へ行ってきました。6年生にとっては小学校生活最後の宿泊行事ということもあり、行く前からウキウキした様子が見られ、限られた時間の中で楽しそうに準備を進めてきました。

1日目。晴天に恵まれ、秋とは思えない気温の中、巨大迷路に行きました。友達と協力しながら、ゴールを目指しましたが・・・60分以内にゴールできた人は半分くらいでした。午後は日光おかし工房で煎餅の絵付け体験をしました。はけを使って煎餅に絵付けをするのは思っていたより難しかったようですが、世界に一つだけの煎餅が出来上がりました。いいお土産の一つになったのではないのでしょうか。夜はレク係を中心にみんなで盛り上がり楽しい時間を過ごしました。

2日目。天気は良かったのですが、台風の影響で戦場ヶ原へハイキングに行くことができず、湯ノ湖畔の散策になりました。午後に訪れた華厳の滝も台風の影響が大きく、通常の55倍の水量でした。子どもたちからは「すごい。なにこれ。」という言葉が至る所から聞こえてきました。私も何度か訪れたことがあります。あんな華厳の滝は初めてでした。言葉では言い表せない自然の壮大さに触れ、それぞれ感じるものがあつたのではないかと思います。夜は百人一首大会を行いました。さすが、津久戸の6年生と思える、白熱した時間が過ぎました。

3日目。東照宮を訪れました。ガイドさんの話を真剣に聞きながら、陽明門や眠り猫、三猿、鳴き竜など世界遺産に触れることができました。お土産選びも楽しそうでした。帰りの道路も渋滞することなく、予定より早く学校に帰ってくることができました。

この3日間、本当に素晴らしいなと思ったことは、時間の意識です。こちらから声をかけることも少なく、しおりを見て声をかけ合い、行動することができました。早く帰ってくることもできたのも、一人一人の意識の高さがあつたからだと思います。これからも、意識を高めて学校生活を送ってほしいなと思います。素敵な3日間でした。

11月の生活目標

『きまりよい 生活をしよう』

- ・校帽や名札をきちんとつけよう。
- ・外で元気に遊ぼう。
- ・力を合わせて行事を成功させよう。
- ・決められたことを守ろう。



きまりを守り、お互いに協力し合って、学校生活を気持ちよく送れるように指導していきます。(生活指導部)